

このコンテンツでは、不二家ファミリー文化研究所が独自に行った、さまざまなアンケート調査の結果を、毎月皆さんにお届けしています。

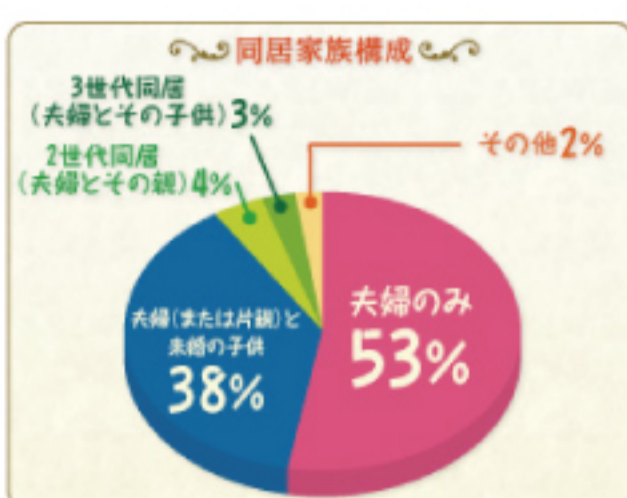
今回不二家ファミリー文化研究所が行ったのは、全国の20代～60代の既婚女性188名を対象とした「家族(家庭)」に関するアンケート。

第21回は、「家族関係」についてお届けします。

Q 同居している家族を教えてください。

今回は、皆さんと一緒に生活をされている「家族」についてお伺いしました。

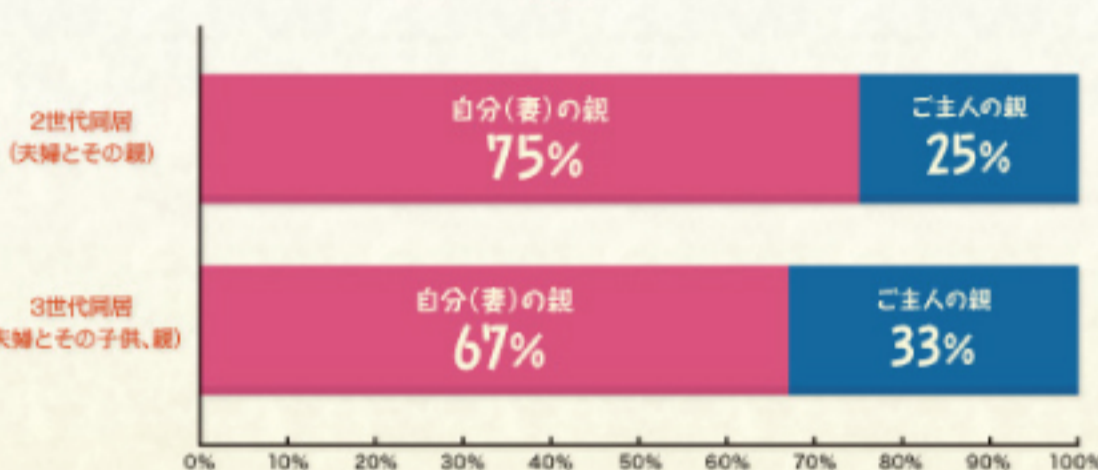
まずは、「同居している家族を教えてください。」という質問をしたところ、「夫婦のみ」53%と全体の半数以上で最も多く、次いで「夫婦(または片親)と未婚の子供」33%と、核家族が80%以上を占めていました。



また、2世代/3世代同居の方は全体の7%。

さらに、同居されている親御さんについて見てみると、「自分(妻)の親」とお住まいの方が多いことがわかりました。

どちらの親御さんと同居されていますか？



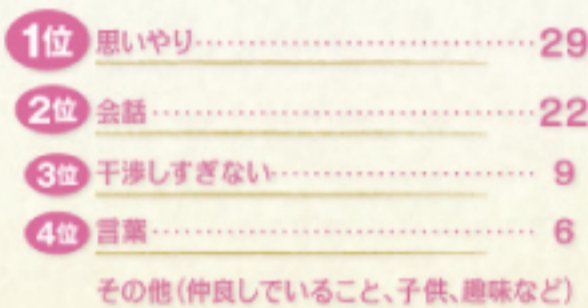
Q 家庭円満の秘訣は何だと思いますか？

続いて、「家庭円満の秘訣は何だと思いますか？」という質問をしてみました。

上位に挙がったのは「思いやり」や「会話」をすることで、以前ご紹介した「夫婦円満の秘訣」と同じような結果になりました。

やはり、どんな関係でも、思いやりの気持ちや、コミュニケーションは、対人関係において必要なことだと思われているようです。

家庭円満の秘訣は何だと思いますか？



それぞれの回答別に、具体的な内容を伺ってみましたので、ご紹介します。

家庭円満の秘訣は何だと思いますか？ (一部抜粋)

* ()内は職業/年齢

—1位 思いやり—

- ・少しのことは目をつむりお互いを思いやり、ちょっぴり笑いがあること。(夫婦のみ/43歳)
- ・家族が信頼し合って、思いやり、支え合って明るく気持ち良く過ごすこと。(夫婦のみ/46歳)
- ・夫婦二人が共通の楽しみを持って、それを分かち合うこと。お互いを労わること。(夫婦のみ/54歳)
- ・お互いに思いやりのある家庭。(夫婦と未婚の子供/63歳)
- ・家族の一人一人がそれぞれを思いやる気持ちを持つこと。(夫婦と未婚の子供/40歳)

—2位 会話—

- ・毎日顔を合わせて、よく話をする事。(夫婦のみ/28歳)
- ・主人によく話し掛ける。主人の話をよく聞く。主人を褒めて持ち上げる。お互いをマッサージする。(夫婦のみ/28歳)
- ・家族間の会話があることが一番大事だと思う。(2世代同居(夫婦とその親)/38歳)
- ・旦那とも子供とも隠しごとなく、何でも話せる関係を作ること。言いたいことは言い合っぴきずらないようにする。(夫婦と未婚の子供/29歳)

—3位 干渉しすぎない—

- ・お互いに干渉し合わない、適当な距離を保つこと。(夫婦のみ/68歳)
- ・干渉しない。・・・ように影から見てる。(夫婦のみ/26歳)
- ・お互いに干渉しないこと。一人にする時間を作る事。夫婦でも腹8分目に接すると大分違います。(夫婦と未婚の子供/30歳)

—4位 言葉—

- ・想いをちゃんと言葉にして伝えること。(夫婦のみ/48歳)
- ・「ありがとう」や「おはよう」など基本的なあいさつ。(夫婦と未婚の子供/29歳)
- ・奥さんがうまく旦那さんをのせたりおだてたりして、上手にコントロールできたらうまくいくと思う(自分はできないが)。(夫婦と未婚の子供/24歳)

—その他—

- ・夫婦がいつも仲良く。子供もそれを見て育つから。(夫婦と未婚の子供/28歳)
- ・夫が一途であること。子どもがいること。(夫婦と未婚の子供/31歳)
- ・夫婦はお互いにそれぞれの趣味を持っていることがいい。(夫婦のみ/61歳)
- ・お互いの人格を認め合うことが一番いい関係。(夫婦と未婚の子供/65歳)
- ・子供がいること。やっとな家族のつながりや、親族のつながりができたこと。(3世代同居(夫婦とその子供、親)/27歳)
- ・真剣に聞かない。(夫婦のみ/52歳)
- ・時々けんかをして言いたいことを言って、後にひきずらない。(夫婦のみ/31歳)
- ・相手を丸ごと受け入れる。良いところも。嫌なところも。(夫婦のみ/37歳)
- ・どちらかの器が大きければなんとかなる。(夫婦のみ/29歳)

思いやりを持ち、積極的なコミュニケーションを取るよう心がけている方や、「お互いに干渉し合わない。適当な距離を保つこと。(夫婦のみ/68歳)」のように、一定の距離を保ちながら家族を見守る方など、さまざまなご意見がありました。

しかし、全体としていえるのは、いずれも「家庭円満の秘訣」について考えていらっしゃる方が非常に多いということ。

家族といえども、円満に過ごすための努力は不可欠のようです。

今回の調査は、いかがでしたか。

生活を共にし、同じ屋根の下で暮らす家族。

誰よりも身近な存在であるからこそ、お互いの存在を大切に想い合うことが、円満に暮らす秘訣なのかもしれませんね。

次回も、今回に引き続き「家族関係」についてお届けします。お楽しみに。